

三井造船環境エンジニアリング 株式会社

三井造船グループの企業理念であります「社会に人に信頼されるものづくり
企業であり続けます」のもとに、かけがえない自然の再生保護に貢献する
企業であり続けます。



技術研究所実証フィールド

- 代表者 代表取締役 高山 充
- 設立 1985年10月
- 従業員数 632名
- 資本金 4億5,000万円
- 所在地 【本社】東京都江戸川区西葛西8丁目4-6
ST西葛西ビル7F
- ホームページ <http://www.mes.co.jp/mke/>

【連絡先】

〈本 社〉環境ソリューション事業本部

TEL:03-3675-2196 FAX:03-3675-4046

〈技術研究所〉大牟田センター

TEL:0944-59-3621 FAX:0944-59-3623

会 社 概 要

弊社では、地球環境保全や地域資源循環を第一に考え、ストックマネジメント手法を活用した環境エンジニアリングを行っていくとともに、豊富な運転管理実績を生かし、環境施設のトータルソリューションを提供していきます。

■環境エンジニアリング

資源リサイクル施設(バイオマス利活用施設、汚泥再生処理施設)、水処理施設(上下水処理施設、産業排水処理施設)の設計・施工を行っております。

■オペレーション&メンテナンス

環境関連施設の運転管理・メンテナンスを行っており、質の高い維持管理サービスを提供いたします。

事業内容

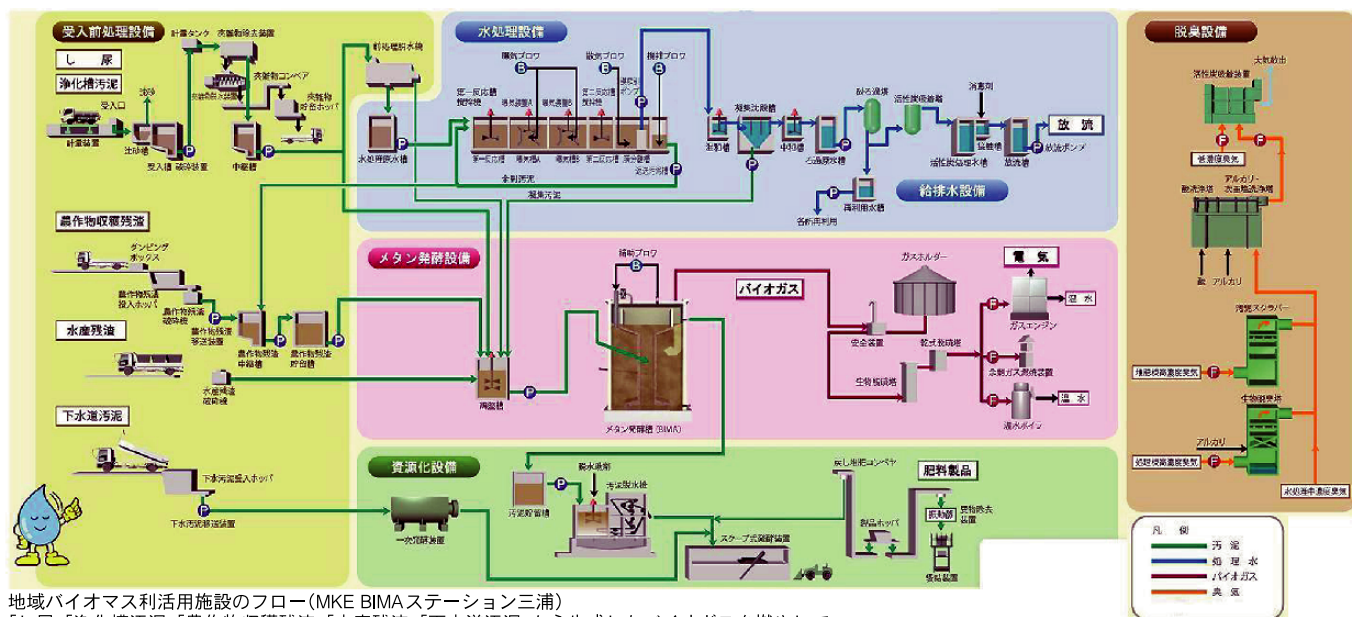
技術研究所では、高効率・省エネルギーで温室効果ガス排出を抑制する、環境に優しい資源リサイクル技術、水再生処理技術、バイオマス利活用技術等の最先端技術について開発・実証を行い、地球環境保全に貢献しています。

処理の許可・認証取得など

弊社の許可登録・認証取得は以下の通りです。

- ・特定建設業(土)(建)(管)(機)(水)(清)
- ・一級建築士事務所
- ・特定労働者派遣事業
- ・下水道処理施設維持管理者
- ・浄化槽保守点検業者
- ・毒物劇物一般販売業
- ・ISO9001:2000(JQA-QM7949)


地域バイオマス利活用施設の建設例
(MKE BIMAステーション三浦)

汚泥再生処理センターの建設例
(大牟田市東部環境センター)


地域バイオマス利活用施設のフロー(MKE BIMAステーション三浦)

「し尿」「浄化槽汚泥」「農作物収穫残渣」「水産残渣」「下水道汚泥」から生成したバイオガスを燃やして、お湯や電気を作り出し、施設を動かすエネルギーに利用します。また、堆肥も製造して農地に還元します。